後期高齢者医療制度　医療費を一部支給します

費用の支払い後に申請し、広島県後期高齢者医療広域連合が認めた場合に限り、医療費が払い戻されます。

《申請時必要書類》

▪療養費などの支給申請書　▪振込先口座を確認できる書類　▪委任状（代理人が申請や受領する場合）

※上記に加え、対象の受診ごとに下記の書類が必要です。

払い戻し対象	必要書類
資格確認書またはマイナ保険証を持たずに受診	▪診療、調剤報酬明細書（レセプト）　▪領収書
医師が認めた治療用装具の購入	▪治療用装具製作指示装着証明書　▪治療用装具の明細が分かる領収書
親族以外からの生血輸血	▪医師の診断書または意見書　▪輸血用生血液受療証明書 ▪血液提供者の領収書
海外での受診 ※治療目的の渡航は対象外	▪診療内容明細書（指定の様式）　▪領収明細書（指定の様式） ▪費用の内訳が分かる領収書　▪調査に関わる同意書 ▪パスポート（受診したときの渡航期間が分かるもの）
医師の指示で、緊急またはやむを得ない理由などで移送された場合の移送費 ※通院や患者などの都合によるもの、介護タクシーでの移送は対象外	▪医師の診断書または意見書（移送理由・経路・方法などが分かるもの） ▪移送費用を証明する書類
柔道整復師の施術 （骨折・脱臼・ねんざ・打撲など受領委任以外） ※骨折・脱臼は応急手当を除き、あらかじめ医師の同意が必要	▪明細が分かる領収書
医師が必要と認める、はり・灸（きゅう）・あんま・マッサージ	▪領収書　▪医師の同意書

問保険医療課　医療保険年金係
☎・お太助フォン 42-5619　FAX 42-2130

不法投棄監視カメラを貸し出します

不法投棄を防ぎ、「捨てさせない」「捨てられにくい」地域づくりを進めるため、監視カメラを貸し出しています。

■不法投棄監視カメラ

不法投棄の発生場所や、発生するおそれのある場所に設置し、不法投棄の抑止や投棄した人の特定に役立てるカメラです。カメラを設置することで、不法投棄を未然に防ぐ効果も期待できます。



《貸出対象》

▪市内で不法投棄防止活動に取り組む地域団体などの代表者（公衆衛生推進協議会各支部・地域振興会・自治会・市長が特に認めた団体など）

《申請窓口》

環境政策課　環境政策係

問環境政策課　環境政策係
☎・お太助フォン 42-1126　FAX 47-1206

現在のお太助フォンは2027年4月からは使えません

2027年4月以降も、引き続きお太助フォンを利用する場合は、新しい専用タブレット端末を購入するか、スマートフォンアプリへの切り替えが必要です。

■申し込み・契約に関する問い合わせ

▪CBBS株式会社　☎050-5535-5500

■購入補助金

住民税非課税世帯の方などに補助金を交付します。

《対象》　※下記の全てに該当する世帯

▪本市に住民票がある

▪生活保護を受給している、または2026年度分の市民税が非課税

《補助率》

補助対象経費の3分の2（1,000円未満切り捨て）

《申請期限》　2027年3月31日（水）

《申請窓口》　DX推進課　DX推進係

問DX推進課　DX推進係
☎・お太助フォン 42-5636　FAX 47-1223

2026年度 全国学力・学習状況調査の結果

調査実施内容

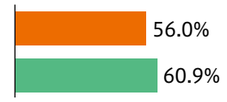
- 実施対象／教科など：●小学校6年／国語・算数・質問調査　●中学校3年／国語・数学・英語・質問調査
  ※質問調査：学習意欲、学習環境などに関する調査
- 実施方法：●PBT（ペーパーテスト）　●CBT（パソコン・タブレット端末を用いたオンライン上での調査 ※英語・質問調査のみ）

詳細は市ホームページで公開しています

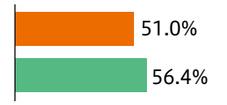
調査結果

小学校

【教科別平均正答率】　■安芸高田市　■全国



「読むこと」では全国平均を上回りました。一方、「話すこと・聞くこと」や「言葉の特徴や使い方に関する事項」などでは全国平均を下回り、課題が見られました。



「数と計算」「図形」など全ての領域で全国平均を下回りました。特に、概数の表し方や小数を含む計算、体積の意味の理解など、基礎的な知識・技能の定着に課題が見られました。



【質問調査の結果抜粋】

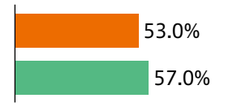
設問　学校に行くのは楽しい・地域や社会をよくするために何かしたい
→ 肯定的な回答をした児童の割合が全国平均よりやや低い

中学校

【教科別平均正答率・IRTスコア】　■安芸高田市　■全国



「話すこと・聞くこと」「読むこと」「情報の扱い方に関する事項」では全国平均を上回りました。一方、漢字や語句の活用、文章の構成や展開を工夫することに課題が見られました。



「関数」や「データの活用」、「図形」など全ての領域で全国平均を下回りました。特に「図形」の領域で課題が見られました。



日常的な話題について、短い文章を読み、概要を捉える問題では全国平均を上回りました。一方、自分の考えや気持ちを整理し、まとまりのある文章を書くことに課題が見られました。

※IRTスコア・・・ 問題の難しさや回答状況などを基に学力を推定し、500を基準に数値で表したもの。



【質問調査の結果抜粋】

設問　自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表する学習活動に取り組んでいる
→ 肯定的な回答をした生徒の割合が全国平均より高い

市の今後の取り組み

教員の授業力向上を目指した研修会や訪問指導などを実施し、子どもたちの力を総合的に高めていくことができるよう確実に取り組みを進めていきます。

問学校教育課　学校教育指導係　☎・お太助フォン 42-5628